

ミニヒマワリはどの水がすき？

多良木町立黒肥地小学校柳野分校 2年 中村 まなと 1年 げじま そうた

1 けんきゅうしようと思ったわけ

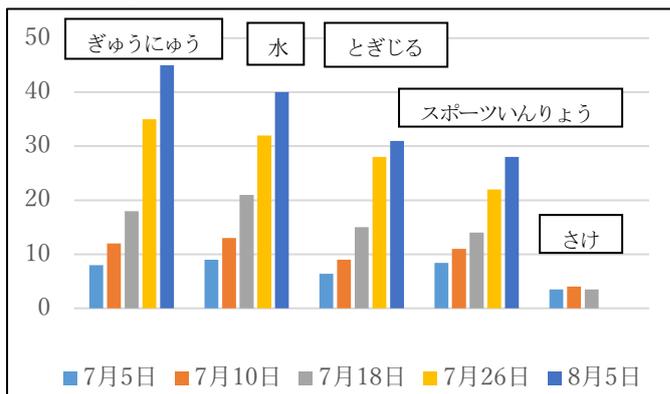
きょねんは、草をからすけんきゅうをしたから、ことしは、たねがいっぱいとれるほうほうをけんきゅうしたかった。

2 けんきゅうのほうほう

- (1) ミニヒマワリが大すきだと考えた「ぎゅうにゅう」「水」「とぎじる」「スポーツいんりょう」「さけ」をおなじりょうかけて、ミニヒマワリのようすをかんさつする。
- (2) 「ぎゅうにゅう」「水」「とぎじる」「スポーツいんりょう」「さけ」で、一ばんそだっているものをかんさつする。

3 けんきゅうのけっか

(1) たかさしらべ



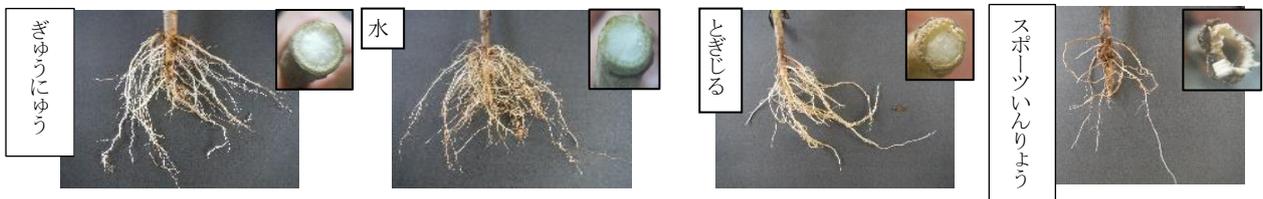
○「ぎゅうにゅう」が一ばんそだった。

(2) 花びらとたねのかずしらべ

	花びら	たね
ぎゅうにゅう	79	263
水	89	17
とぎじる	29	11
スポーツいんりょう	24	0

○「水」の花びらがおおいけど、「ぎゅうにゅう」が一ばんたねがおおい。花びらのかずとたねのかずはかんけいなさそう。

(3) ねっことくきの中しらべ



○「ぎゅうにゅう」のねはもさもさでふとく、ながいねがおおい。

○「ぎゅうにゅう」のくきは太く、中の白いところが大きくてぬれていた。水をはこぶ所と思う。

4 けんきゅうのまとめとかんそう

- ・「ぎゅうにゅう」はよくそだち、たねもたくさんとれる。それは、ねがそだって土のえいようをたくさんすい、くきもそだつから、すったえいようをはっぱやたねにおくことができるから。
- ・今年から米づくりをはじめたので、「ぎゅうにゅう」でそだてて、たくさんとれるかしらべたい。